

2026年星野賞応募用紙

氏名		
現在の所属		
連絡先	電話	
	e-mail	
応募論文		
確認項目		✓
2023年 11 月 29日以降に出版された論文である		
応募者である筆頭著者は、論文がアクセプトされた日に 45 歳未満である		
筆頭著者は過去3年もしくはそれ以上にわたって日本脳腫瘍学会正会員である		
応募時に海外留学期間中を含め当該年度までの会費をすべて納入している		
この論文は過去に星野賞に応募していない		
筆頭著者は過去の星野賞受賞者ではない		
この論文は星野賞応募締め切り時に他の全国レベルの賞に応募中の論文ではない		
この論文は過去に他の全国レベルの賞を受賞していない		
Equally contributed co-first author の論文である または同一論文の co-first author2 名以上により応募者らと責任著者の合意の上で1つの論文を共同で申請する ・ 他の co-first author 全員から、応募者の星野賞選考対象論文として応募することに対して署名された承諾書を得ている（PDF可）		
・ 応募論文の梗概にはそれぞれの co-first author の論文に対する貢献について明記し、応募者が当該論文の co-first author としてふさわしい理由が明記されている		
・ 推薦者からの推薦文にも応募者が当該論文の co-first author としてふさわしい理由が明記されている		
上記に間違いはありません。		
自署 _____		
署名年月日 _____		

応募書類確認	✓
応募する論文の電子版、または別刷をスキャンして PDF 化したファイル。アクセプト直後などの理由により応募時点で PDF ができていない場合は、アクセプトを証明する書類(アクセプト通知のメールなど)と、アクセプトされた最終原稿(PDF)。	
応募論文が co-first author である場合は、他の co-first author 全員からの署名入り承諾書	
応募する論文のcorresponding author(s)(複数の場合は全員)から、その論文を当該応募者の星野賞選考対象論文として応募することに対して署名された承諾書(PDF可)。応募論文がco-first authorである場合は、その論文を当該応募者の星野賞選考対象論文として応募することに対して承諾する旨が記載されていること。	
要旨:研究の独創的な点、および今後この研究をどのように発展させるかという点を含む要旨。応募論文がco-first authorである場合は、応募者が当該論文のco-first author としてふさわしい理由が明記されていること。他のco-first authorの貢献についても記載されることが望ましい。	
推薦状:この研究が応募者によって行われたことの証明を含み、推薦者が自ら署名した推薦状をスキャンしてPDF化したもの。応募論文がco-first authorである場合は、応募者が当該論文の co-first author としてふさわしい理由が明記されていること。他のco-first authorの貢献についても記載されることが望ましい。	
履歴書:生年月日の記載を含む履歴書	
星野賞応募締め切り時に全国レベルの賞に応募中の論文、または過去に全国レベルの賞を受賞した論文ではないことを明記したカバーレター	

※応募要領をご確認の上、ご応募ください。応募者は応募書類に全責任を持ち、本賞事務局はこれを確認する責を負いません。本賞事務局が受け取りを行なった応募書類に不備、あるいは応募要件を満たさない点が見出された場合には応募書類は不受理となり、当該年度の審査に付されないことになります。